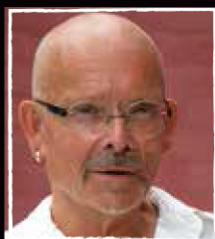




世界の演劇人と出会う。



Bent Holm / ベント・ホルム (演劇研究者)

ドラマトゥルク、演劇学者、翻訳者。2014年までコペンハーゲン大学で演劇学を教える。ダリオ・フォをデンマーク語に翻訳したことで知られている。専門は、ホルペア、イタリア喜劇、ダリオ・フォなど、著作多数。また、ドラマトゥルクとしての活動も多く、1993年から、演出家アスガー・ボンフィスと数々のホルペア戯曲を上演した。2003年からは、演出家ジャコモ・ラビッキオに協力している。



Giacomo Ravicchio / ジャコモ・ラビッキオ (演出家)

演出家。イタリア生まれ。マジック・リアリズムと詩とユーモアを交え、映画のようなビジュアルを持ったスタイルが評価されている。1974年から1995年までトリノのTeatro dell'Angeloで30公演以上演出をしたのち、1996年、劇団 Meridiano を創立。2003年からベント・ホルムと協力し、ホルペア戯曲なども上演している。近年、演出家、作家として、中国と日本の劇団から招聘され、創作を行った。



Anette Hansen / アネッテ・ハンセン (舞台美術家)

舞台美術家、デザイナー。1972年より、舞台美術として公演に参加し、デンマークだけでなく、ドイツの劇場などで人形劇やオペラの舞台美術、衣装を手がける。またデンマーク国立演劇学校にて舞台美術、衣装を教える。博物館などの展覧会のデザインなどの活動も行なっている。

●ホルペアについて

ルズヴィ・ホルペア Ludvig Holberg (1684-1754) は、ノルウェー生まれのデンマークの学者、劇作家です。イタリアとフランスのコメディから影響を受け、人間の愚かさについての多彩で優れた喜劇を書きました。ホルペアの喜劇は人々を笑わせるだけでなく、人間の意識の黒い面を見せる政治的、哲学的な作品であると評価されています。現在でもホルペアは、デンマークの最も重要な劇作家として、その作品は毎年、新しいバージョンでデンマークのさまざまな劇場で上演されています。

【ワークショップ】

6月26日(月)～7月1日(土) 13:00～17:00

『丘のイエツペ』を中心にテキスト読解や演出の方法をめぐるワークショップです。最終日7月1日は発表会を予定しています。

【参加費】5000円(全日) / 協会員 2500円

【リーディング・シンポジウム】

7月2日(日) 17:00～21:00 (予定)

●リーディング『丘のイエツペ』

演出：公家義徳

出演：北川 聡 ((有)キャラバン) / 中山 一朗 / 浅井純彦 (東京演劇アンサンブル) / 竹口範頭 (東京演劇アンサンブル) / 若澤侑生子 / 加藤亮佑

●シンポジウム「古典喜劇を演出する」

パネラー：ベント・ホルム / ジャコモ・ラビッキオ / アネッテ・ハンセン / 毛利三彌 (成城大学名誉教授) / 公家義徳 司会：青井陽治

【参加費】500円 ※シンポジウム、リーディング合わせて / 協会員無料

お問合せ・お申込

お申込みはメールにて、①お名前 ②連絡先(電話番号、メールアドレス) ③年齢 ④略歴 をお送りください。

一般社団法人日本演出者協会「デンマーク特集係」

Email: sasaki.katsumi@gmail.com ☎ 090-6510-5549 (佐々木)

ワークショップ申込×切
6月15日(木)

国際演劇交流セミナーとは？

1990年代より、近隣の韓国、中国の演劇人との交流、さらには東アジアの国々と演劇交流をかさね、1999年からは文化庁による本格助成の下、通年で開催するようになり、世界各国の演劇人を講師として、ワークショップ、レクチャー、シンポジウム、リーディング等を開催しています。これまでに、アジア、ヨーロッパ各国より多くの演劇人を招聘してきました。今後も「世界の演劇人との交流」、ひいては「国際的視野を持つ日本の演出家、及び劇作家、俳優の育成」を目的に、様々なセミナーを実施致します。

2017年度セミナー予定

- ①デンマーク特集 in 東京 6月～7月 (ベント・ホルム/ジャコモ・ラビッキオ/アネッテ・ハンセン)
- ②韓国特集 in 大阪 7月 (バク・クニョン)
- ③インドネシア特集 in 東京 8月、in 福岡 8月～9月 (グナワン・マルヤント)
- ④フランス特集 in 東京 9月 (ロラン・クルタン)

